

ガバニングボード（第125回） 議事要旨

1. 日 時 令和6年10月17日（木） 10:51～11:37
2. 場 所 中央合同庁舎8号館 6階 623会議室
3. 出席者
総合科学技術・イノベーション会議（CSTI）議員
篠原議員（座長）、上山議員、伊藤議員、梶原議員、菅議員、波多野議員、光石議員
内閣府
濱野事務局長、柿田統括官、塩崎事務局長補、徳増審議官、藤吉審議官、原内閣府審議官、
岩渕参事官、南部プログラム統括、梅原参事官
経済産業省
大野経済産業大臣科学技術顧問
文部科学省
小安文部科学大臣科学技術顧問
4. 議 題
 - (1) S I P第3期中間評価の実施方針について（承認）
 - (2) BRIDGE（研究開発型）令和7年度重点課題の設定について（承認）
5. 配布資料
 - 資料1 課題中間評価（ステージゲート等）の考え方について（案）
（第123回ガバニングボード（9月19日）での御意見に対する対応案）
 - 資料2 BRIDGE（研究開発型）令和7年度の重点課題（案）について
 - 参考1 課題中間評価（ステージゲート等）の考え方について（案）
（第123回ガバニングボード提出資料）
 - 参考2 戦略的イノベーション創造プログラム運用指針 新旧対照表（案）
 - 参考3 戦略的イノベーション創造プログラム（S I P）評価に関する運用指針
新旧対照表（案）
 - 参考4 S I P第3期課題評価の全体及び令和5年度における進め方について
新旧対照表（案）
 - 参考5 プログラム統括チーム運営要領 新旧対照表（案）
6. 非公開理由
非公表資料を用いた議論を含むため、非公開とした。

7. 議 事

- (1) 事務局から、令和6年9月20日のガバニングボード（議題（3）S I P第3期 中間評価の実施方針について（意見交換））にて、挙げた意見に対する対応案を説明した。そのうえで、S I P第3期中間評価の実施方針案について審議し、承認された。
- (2) BRIDGE（研究開発型）の令和7年度新規提案募集にあたり提案の要件となる重点課題案について審議し、承認された。

以上